

保護者向け

児童発達支援評価表

(保護者の皆さまへ)

○ 本評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6				
	2	事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。	6				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた支援が受けられていると思いますか。	6			1	
	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所ホームページに掲載されていますが、ご覧になったことはありますか。	6				
	7	こどものことを十分に理解し、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	6				
	8	個別支援計画には、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」等具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6				
	9	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6			1	
	10	事業所の活動プログラム（※4）が、事業所ホームページに掲載されていますが、ご覧になったことはありますか。	6				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6			1	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について説明がありましたか。	6				
	13	「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング（※5）等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6			1	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	6				
	16	定期的に、面談などでの支援について話す機会がありますか。	6				
	17	きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6		1		
	18	保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会など、設けられていますか。	6		1		

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制ができていますか。	6			1	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6				
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6				
	25	安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6			1	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていますか。	6				
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	6	1			
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6			1	
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	1			

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。